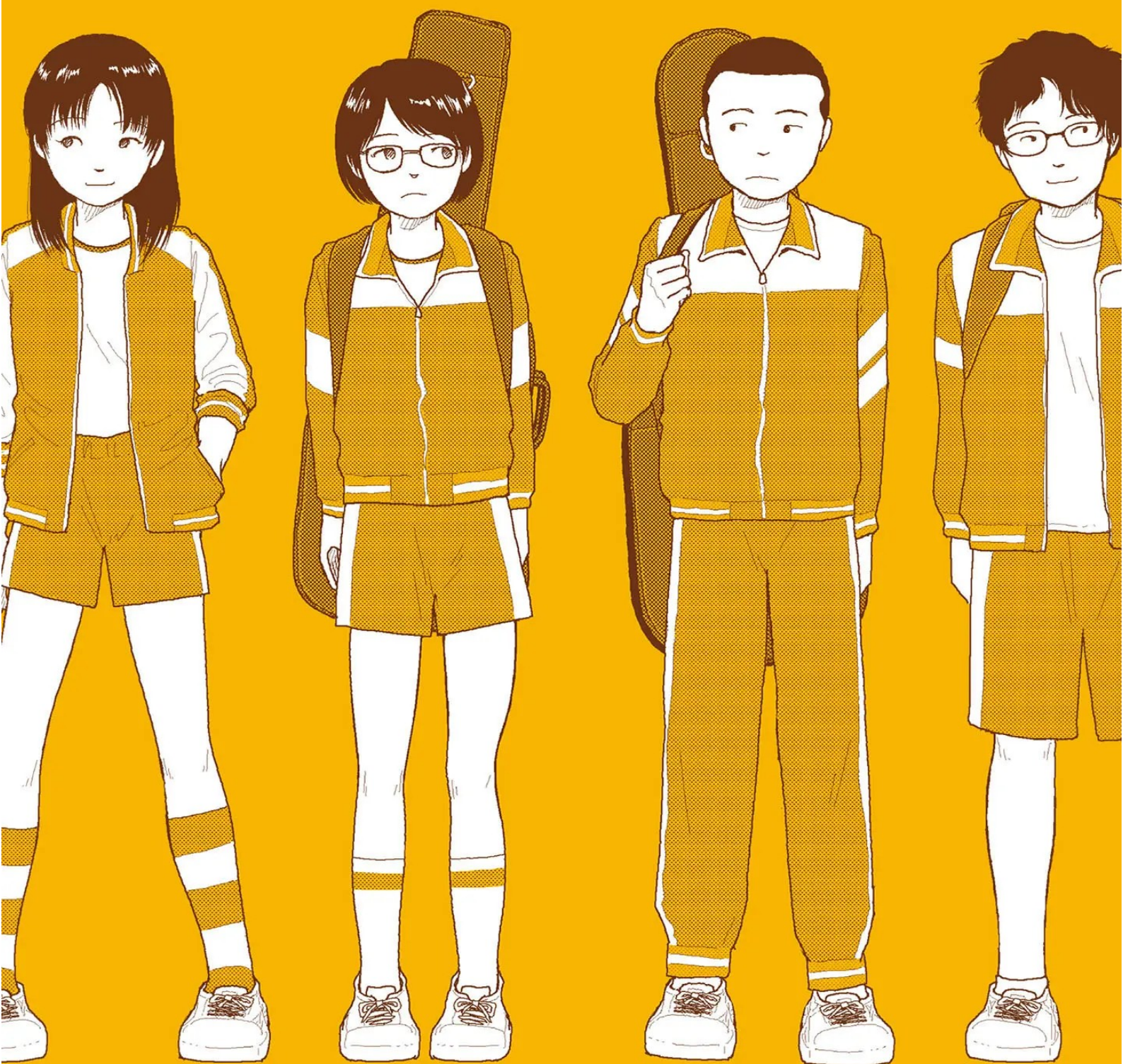


山本直樹 最新作品集

第三篇「五時」

第一話 「わたしは今日もこの部屋に来る」



本作は一部に性的に過激な描写が含まれています。
苦手な方や、18歳未満の方は閲覧をご遠慮ください。



本作は一部に性的に過激な描写が含まれています。
苦手な方や、18歳未満の方は閲覧をご遠慮ください。

山本直樹 最新作品集

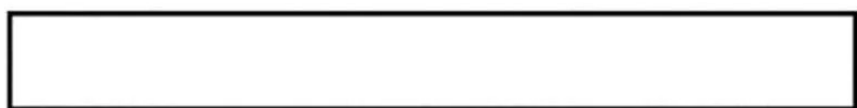
第三篇

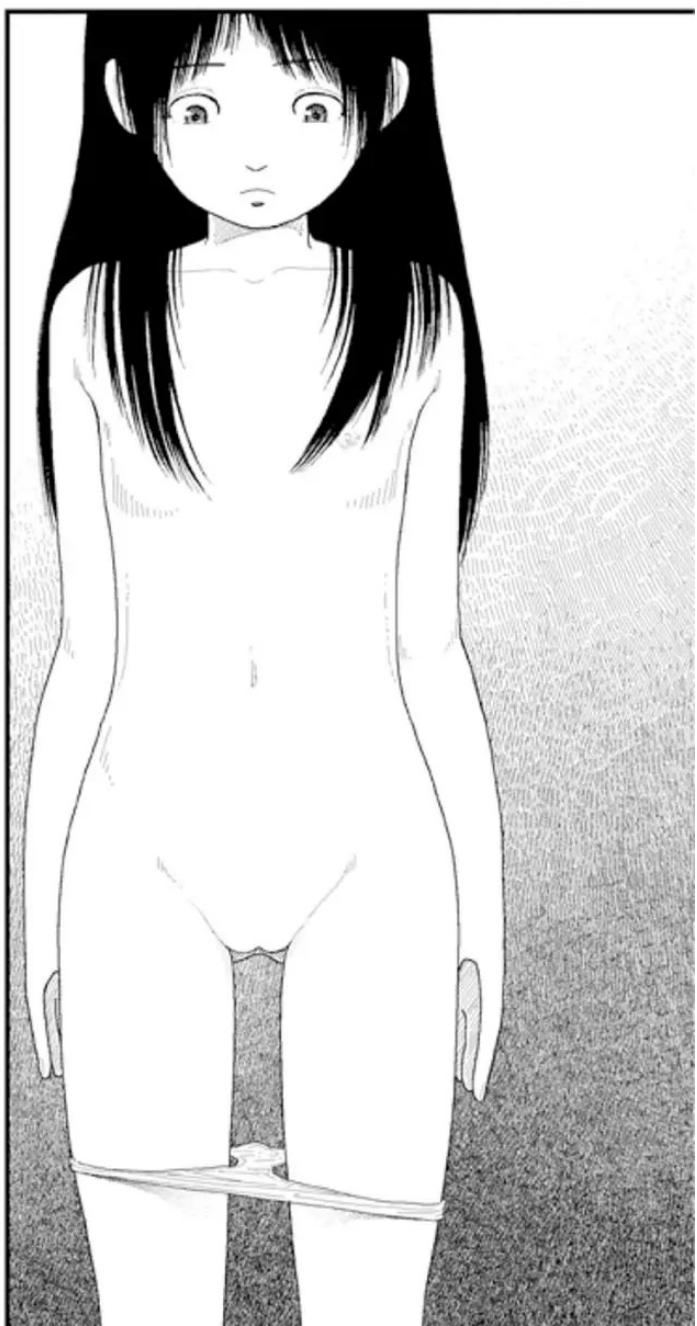
「五時」

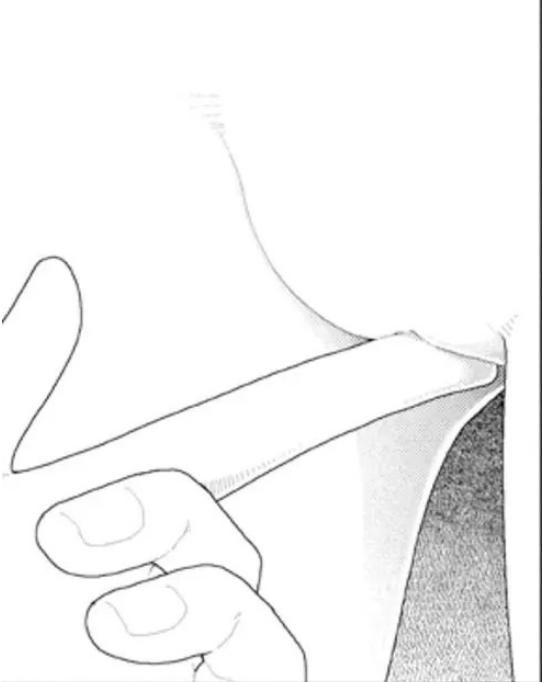
第一話

「わたしは今日もこの部屋に来る」







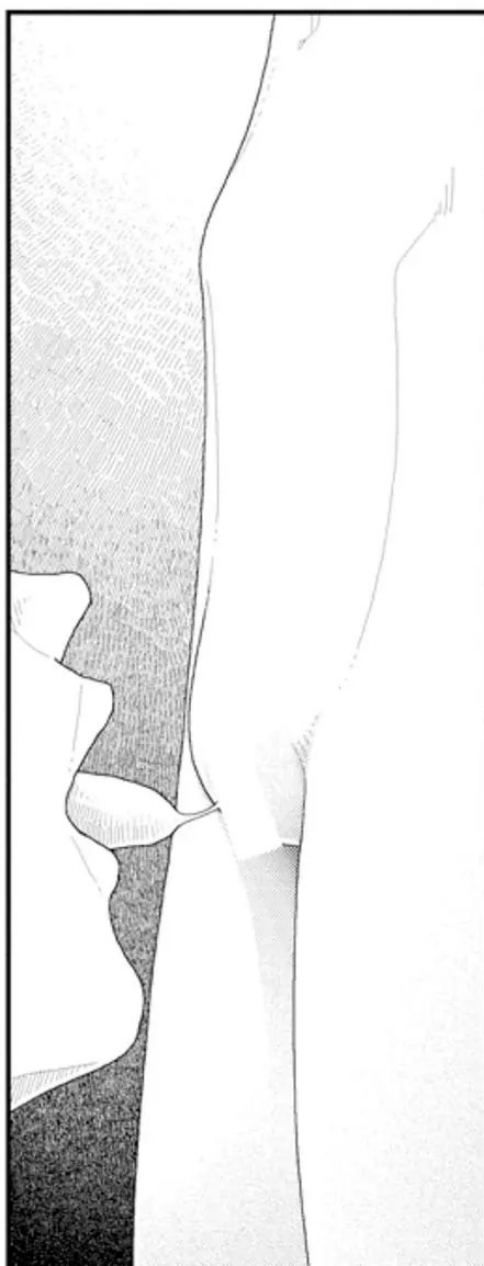
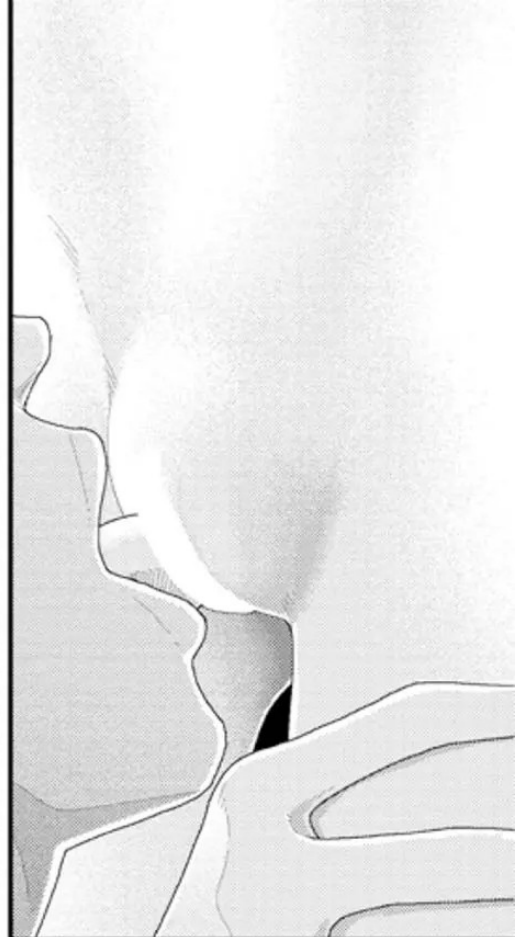
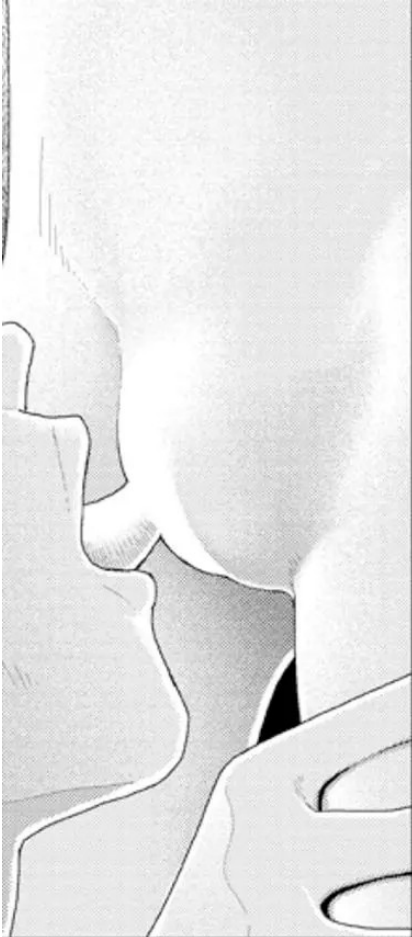






おっちゃんはわたしの
オシッコ臭いまんこ
なめます







おっちゃんの指が
わたしの一番敏感で
一番恥ずかしくて
一番気持ちいい部分を
いじくります



おっちゃんの
指の動きが
わたしの
心も体も
全部を
支配します

わたしも
おっちゃんの
硬くなったちんぽを
握りしめます

本草綱目 第15冊 全巻
本草綱目 第14冊 全巻
本草綱目 第13冊 全巻
本草綱目 第12冊 全巻
本草綱目 第11冊 全巻
本草綱目 第10冊 全巻
本草綱目 第9冊 全巻
本草綱目 第8冊 全巻
本草綱目 第7冊 全巻
本草綱目 第6冊 全巻
本草綱目 第5冊 全巻
本草綱目 第4冊 全巻
本草綱目 第3冊 全巻
本草綱目 第2冊 全巻
本草綱目 第1冊 全巻



わたしのまんこからは
又ル又ルした汁が
すぐにあふれ出てきて
指の動きに合わせて
エッチな音をたてます



ほてった
まんこから
エッチな
臭いが
ただよっ
てきます

又ル又ルになると
おっちゃん
まんこの穴の奥まで
太い指を突っ込み
ぐちゅぐちゅと
かきまわします



この頃おっちゃん
平気で指を二本入れて
くるようになりました



わたしも平気で
二本指を受け入れる
ようになりました

というか二本指で
まんこの中を
グリグリやられると
わたしは大概 平気では
いられなくなります



ベロベロとキスしながら
まんこの中を
グリグリやられてると
おっちゃん
カチカチになったちんぽを
わたしのまんこに
早く突き刺してほしくて
たまらなくなります

でも恥ずかしいし
くやしいから
言葉にはしません



言葉にせずに
気持ちいいのをガマンしていると
頭がボーっとしてきます

ヨダレみたいな粘液が
わたしのまんこから
じくじくあふれて
流れ出てきます



こんなかわいらしい
つるつるのまんこなのに
ちよっといじっただけで
いやらしい汁が
いっぱい出てくるぞ



……早く
ちんぽ
入れて……



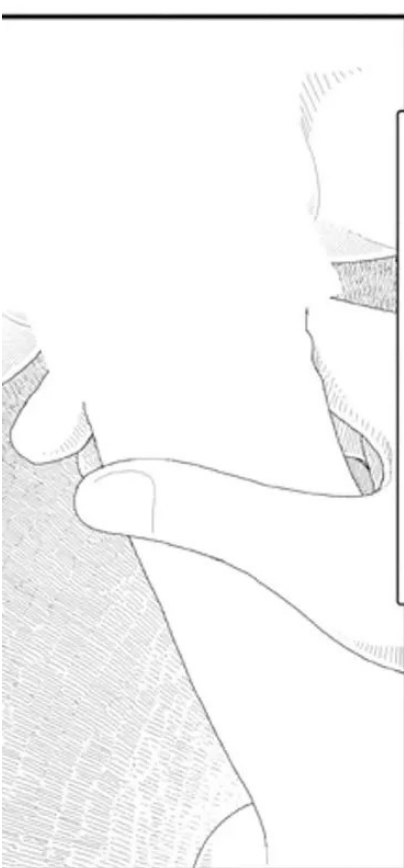
こんなエッチになったの
おっちゃんのをせいだもの



僕のせいかい？
もともと
エッチな女の子
なんだろう？



もう
お尻の方まで
びっちりよりさ



「わたしの足首ぐらい太い
おっちゃんのおんぼが
わたしの小さなまんこに
ずっぽり入って
しまっんだ」と思つて
毎回不思議な気持ちです









「小さなまんこが
こわれないように」と
おっちゃんはゆっくりと
出し入れます



突かれるたびに
おなかのいちばん奥の
気持ちいいところが
ギュンッとなります

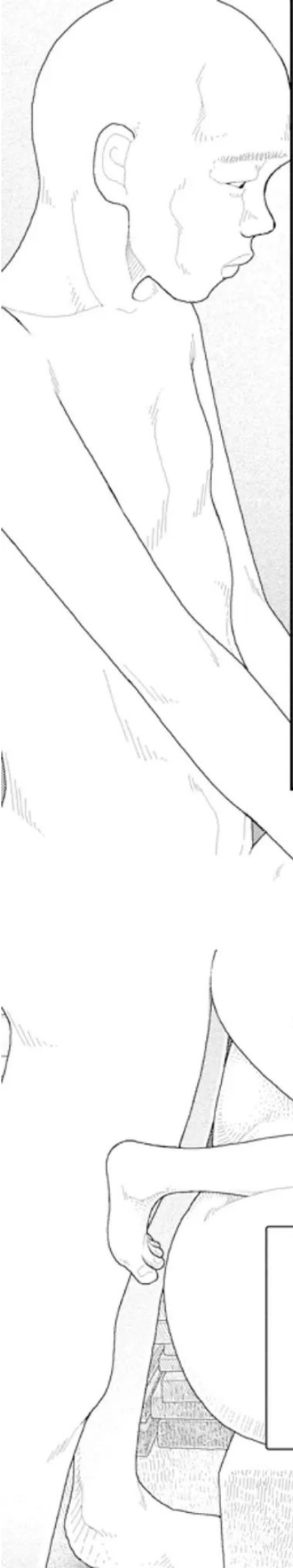


わたしの
穴に刺さった
おつちゃんの
ちんぽが
ゆっくり
動き続けます

おつちゃんのちんぽが
湿った音をたてて
出たり入ったりします







バックでやって
もらうことが
多くなりました

普通にするより
気持ちよかったので
(まだすこし)
痛かった最初の頃
バックの方が
痛みが少なかった



最初の頃は
指や舌で
クリトリスとか
いじられる方が
気持よかったけど

最近
は
ちんぽを穴に
入れられる方が
気持よくなつて
きました



ゆっくり
串刺しにされる
感じが
たまらなくて



バックでやる時
おっちゃんはお尻の穴に
指を入れてきます

最初は
ビックリ
したけど
すぐに
慣れました

ちんぽと指を
同時に
動かされると
背骨がしびれる
みたいな刺激が
走ります



いくのかい?
いきそう
なのかい?

くちゅっ

ずちゅっ

にゅっ

あっ

あっ

あっ

あっ



奥まで
突かれるたびに
わたしのカラダは
跳ねてふるえて
それが何回も
繰り返されます

お尻のあたり
全部が
ジンジンして
きます





あっ
あっ

背骨が
「キュウウウ」って
きしむ感じ









わたしのまんこ汁と
おっちゃんのちんぽ汁と
ツバと二人の汗が
混じりあつて
すぐエッチな臭いが
部屋にたちこめます

二人の性器の結合部分から
ふともものあたりまで
粘液まみれになって
ヌルヌルのビチョビチョです





おっちゃんは
時間をかけて
わたしのお尻の穴を
丁寧に揉みほぐします





わたしの小さな
お尻の穴に
おっちゃん
のデカちゃん
ぽが
ゆっくり
入ってきます

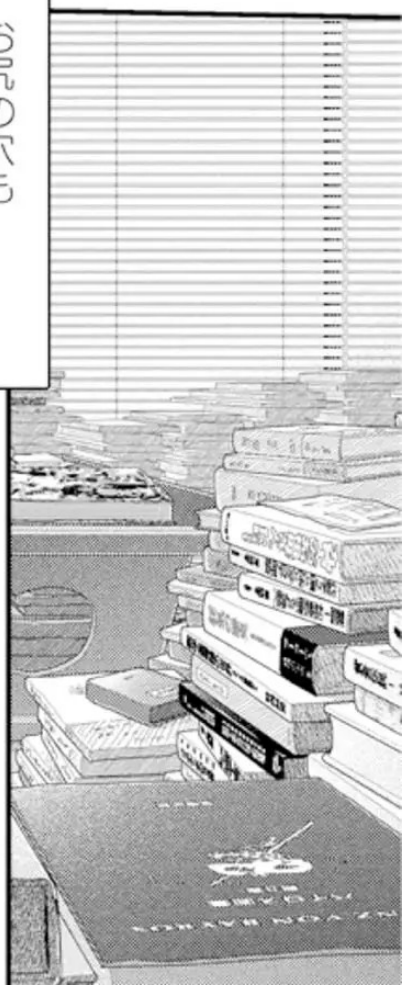


ヌルヌルしたのを塗られて
揉みほぐされた
わたしのお尻の穴は
思いのほか抵抗なく
デカちゃんぽを受け入れます





お尻の穴も
だんだん慣れてきて
この頃は
まんこと同じぐらい
気持ちよく感じる
ようになりました









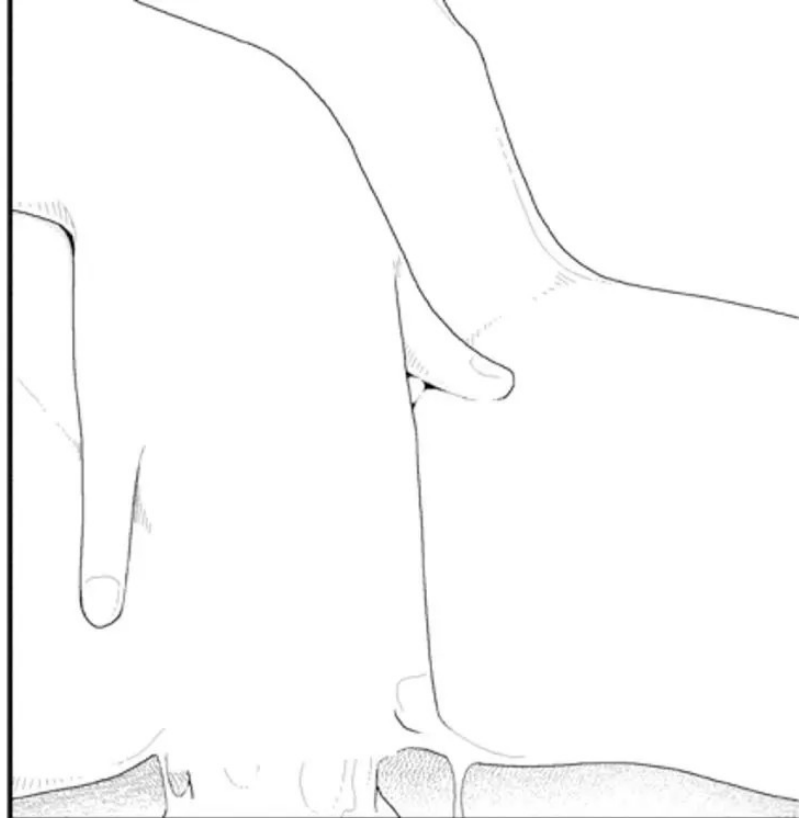
おっちゃん
射精したあと
硬いままのちんぽを
わたしのお尻の穴に
突き刺したまま
わたしのまんこを
いじりながら
テレビで外国の
戦争のニュースを
見ていました

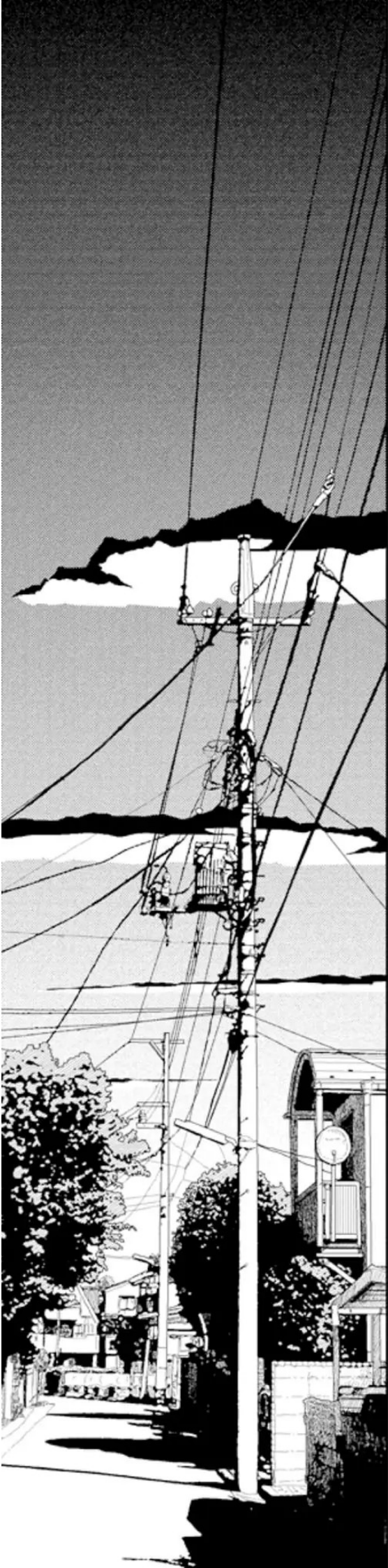


4:40

わたしはグッタリ疲れていたけれど
わたしのまんこは おっちゃんの指に
いちいち反応して ヒクヒク脈動して
白いトロトロの汁を垂れ流しました

river run past the
a swerve of shore to be
of bay, brings us by a
recirculation back to
Howth Castle and En





お尻の穴から
ドロドロの精液が
いっぱい溢れ出
てきました







つづく



マンガ・エロティクス・エフ公式サイト
<https://erotics-f.com>

山本直樹作品集 [単話版]

第三篇 「五時」

第一話 「わたしは今日もこの部屋に来る」

発行：2025 年 11 月 12 日

著者：山本直樹

発行人：森山裕之

発行所：株式会社太田出版

〒 160-8571 東京都新宿区愛住町 22 第 3 山田ビル 4F

TEL 03-3359-6262

HP <https://www.ohtabooks.com>

©Naoki Yamamoto 2025

※この作品は、『OhtaWebComic』にて販売されたものと同内容です。

この作品の全部、あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信すること、内容を無断で改変・改竄することを禁止します。また、有償・無償にかかわらず、第三者に譲渡することはできません。